

山崎公園 季節のスケッチ⑦

静かに うつむいて…

2017. 6. 10.

梅雨空の林床に「イチヤクソウ」が 静かにうつむいて 咲いています

イチヤクソウ(一薬草)/ イチヤクソウ科 生薬名：鹿蹄草(ロクテイソウ)



幼稚園裏の石段を上がって直ぐ右側の林床に 十数cmの小さい花穂を付けて 群生しています
梅に似た小さい白い花がうつむいて咲き 濃い緑の葉には 興味深い模様が描かれています
全草を乾燥させたものは鹿蹄草(ロクテイソウ)という生薬で 民間薬としても強心・利尿・降圧・抗菌
などに使われるそうです 一薬草の名は 一つの薬草で多くの病気に効くから と言われます

5月には こんな花も ひっそりと

ミヤマナルコユリ(深山鳴子百合)/ ユリ科

2017. 5. 5.



野草のこみちの園路脇で
丸味のある葉陰に小さい
白い花が見え隠れ…

葉の下には沢山の花が
鳴子のようにぶら下がって
いました

ハウチャクソウ(宝鐸草)/ ユリ科

2017. 5. 7.



園内の林床のあちこちで
白い花がひっそりと咲いて
いました
これで精一杯の 満開です

宝鐸草の名は
お寺の軒先に吊り下がっている
風鈴の「宝鐸」(ハウチャク)に似て
いるから と言われます